

令和2年度米子市美術館協議会

日 時 令和3年2月9日（火）午後2時00分から
ところ 米子市美術館 第5展示室

日 程

- 1 開 会
- 2 挨 拶（文化振興課長）
- 3 議 事
 - （1）令和2年度米子市美術館事業報告について
 - （2）令和3年度米子市美術館事業計画について
 - （3）その他
- 4 閉 会

米子市美術館協議会委員名簿

任期 令和元年10月1日から令和3年9月30日まで

区 分	氏 名	備 考
学識経験のある者	高増 佳子	会 長
学識経験のある者	鐘築 直子	職 務 代 理
学識経験のある者	三浦 健吾	委 員
学校教育の関係者	安次 里絵	委 員
学校教育の関係者	藤田 耕一	委 員
社会教育の関係者	山内 信	委 員(彫刻・洋画)
社会教育の関係者	光木 桂二	委 員(洋画)
社会教育の関係者	八尾 洋一	委 員(洋画)
社会教育の関係者	仁宮 洋子	委 員(工芸)
社会教育の関係者	服部 麻知子	委 員(工芸)
社会教育の関係者	横畑 昌子	委 員(日本画)
社会教育の関係者	金田 芳子	委 員(書道)
社会教育の関係者	中澤 都志子	委 員(書道)
社会教育の関係者	岩崎 瑞枝	委 員(写真)
社会教育の関係者	長谷川 公夫	委 員(写真)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4/14(火)から5/22(金)まで臨時休館

①主催事業

は1月以降実施予定事業

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	備考
鑑賞事業			
特別企画展 生誕110年記念 異才 辻晋堂の陶彫 主催:米子市、米子市教育委員会、 (一財)米子市文化財団 米子市美術館 助成:芸術文化振興基金 協力:鳥取県立博物館 企画:イムラアートギャラリー	R2.7/18(土) ~8/23(日) [32日間]	1,543	鳥取県日野郡溝口町二部村(現・西伯郡伯耆町二部)出身の彫刻家・辻 晋堂[つじ・しんどう/1910 -1981]が、今年生誕110年を迎えるのを記念し、陶彫による抽象作品で国際的に活躍した京都時代に焦点を当て展観。 1958年の第29回ヴェネツィア・ビエンナーレ展に出品された大型の陶彫をはじめ、晩年のユーモアあふれる「粘土細工」と言われる作品など代表的な作品50点を中心に、版画と素描30点とともに紹介。当館では巡回作品以外の収蔵品の辻作品も併せて紹介。展覧会図録刊行。 会場:第1~4展示室 観覧料:一般1,000(800)円、大学生以下無料 *()内は前売、70歳以上の方、障がいのある方[付添1人を含む]、15名以上の団体、リピーター、美術館後援会会員、米子市歴史館友の会、Feel友の会、鳥取県ミュージアム・ネットワーク加盟館のチケット・年間パスポートなどをご持参の方の料金
関連事業: オープニングトーク	7/18(日)	(48)	解説:三谷巍氏 (元鳥取県立博物館学芸員、フリーキュレーター)
ワークショップ「はじめてのリトグラフ」	8/2(日)	20(※)	講師:生田真氏(版画家) 会場:米子市児童文化センター 第1クラブ室 (第1回ミュージアムスクール)
発見♪おしゃべり鑑賞会(対話型鑑賞会)	8/8(土)	(4)	講師:青戸副館長、小川統括学芸員 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当初予定の鳥取県立博物館学芸員から講師変更)
ワークショップ「はじめての陶彫」	8/9(日)	10(※)	展示解説:青戸副館長 講師:安藤真澄氏、安藤愉理氏(陶芸家、法勝寺焼松花窯) 会場:米子市立図書館 多目的研修室
おしゃべり鑑賞会(認知症のかたのための鑑賞会)	8/10(月・祝)	(6)	認知症のかたとその家族などを対象にした対話型鑑賞。 解説:小川統括学芸員
学芸員によるギャラリートーク	8/15(土)	(10)	解説:青戸副館長
未就学児と親のためのギャラリートーク	8/20(木)	(6)	0~4歳の未就学児と親・祖父母などを対象にした対話型鑑賞。 解説:青戸副館長
管理運営等事業			
展覧会事業			
【開催中止】 特別共催展 フォーエバー現代美術館コレクション 草間彌生展 主催:米子市、米子市教育委員会、 (一財)米子市文化財団 米子市美術館、新日本海新聞社 関連事業:	4/25(土) ~5/31(日) 会期中無休 [37日間]	-	新型コロナウイルス感染症拡大により政府から発出された緊急事態宣言により、作品搬入が困難になったため開催中止。 前売券の払い戻しを4/25~5/31に実施。
【開催中止】オープニングギャラリートーク	4/25(土)	-	講師:加藤淳氏 (フォーエバー現代美術館学芸部長、株式会社アート・コンサルティング・ファーム代表取締役社長)
【開催中止】学芸員によるギャラリートーク	5/9(土) 5/23(土)	-	解説:喜多村主幹
【新規】臨時企画コレクション展 美術館スタッフが選んだ! 米子市美術館コレクション15選 主催:米子市、米子市教育委員会、 (一財)米子市文化財団 米子市美術館	5/23(土) ~7/5(日) [38日間]	1,114	「フォーエバー現代美術館コレクション 草間彌生展」の開催中止に伴い、当館収蔵品のなかから館長をはじめ6人のスタッフにより選んだ作品を、ソーシャルディスタンスに配慮した展示構成により紹介した。 会場:第2展示室 観覧料:無料

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	備考
【開催中止】 第60回記念 米子市美術展覧会(市展) 主催:米子市、米子市教育委員会、 (一財)米子市文化財団 米子市美術館	6/26(金) ～7/4(土) 会期中無休 [9日間]	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止 (第60回記念展は次年度に延期)
共催展 共に生きるアート展 KANSEI 7 ～障がいのある人たちが創造するカタチ～ 主催:米子市 共催:米子市教育委員会、 一般財団法人 米子市文化財団 米子市美術館	9/24(火) ～9/29(月) [6日間]	806	これまでの「米子市障がい者アート展」から名称を改め、市内の障がい者施設に入通所している方による美術作品154点を展示。 会 場:第4展示室 観覧料:無料
第64回 鳥取県美術展覧会(県展) 主催:鳥取県、鳥取県教育委員会、新日本海新聞社 共催:米子市美術館、倉吉博物館、日南町美術館	10/3(土)～ 10/12(月) 会期中無休 [10日間]	2,962	県民から公募した8部門(洋画、日本画、版画、彫刻、工芸、書道、写真、デザイン)のうち入選作品421点を展示。 会 場:全館 観覧料:無料 *初日、審査員による講評とギャラリートークを開催
常設(コレクション)展 I 鳥取県ミュージアムネットワーク連携事業 鳥取県立博物館・米子市美術館共同企画 生誕100年記念 岩宮武二 目前心後 主催:米子市、米子市教育委員会、 (一財)米子市文化財団 米子市美術館、鳥取県立博物館 協力:鳥取県ミュージアムネットワーク 関連事業:	9/6(日) ～9/27(日) [19日間]	861	関西を拠点に活躍した写真家・岩宮武二[1920-1989]の郷里米子での30年ぶりとなる回顧展。初期作品をはじめ代表作《佐渡》《かたち》《日本海》のシリーズを中心に、印画紙をアルミニウムに置き換えた実験作《アル・フォト》など63点を展示。 会 場:第2展示室 観覧料:一般330(270)円 *大学生以下の方、70歳以上の方、障がいのある方(付添の方1名含む)及び米子市美術館後援会会員は無料 *()内は15名以上の団体、Feel友の会、米子市歴史館友の会会員の方、鳥取県ミュージアム・ネットワーク加盟館のチケット・年間パスポートなどをご持参の方、日本海クラブうさみみ、山陰中央新報さんさんクラブ会員の方の料金
ギャラリートーク(学芸員による展示解説)	9/12(土)	(17)	解説:小川統括学芸員
常設(コレクション)展 II 鳥取県ミュージアムネットワーク連携事業 鳥取県立博物館・米子市美術館共同企画 生誕100年記念 杵島隆:不滅のパイオニア精神(スピリット) 主催:米子市、米子市教育委員会、 (一財)米子市文化財団 米子市美術館、鳥取県立博物館 協力:鳥取県ミュージアムネットワーク 関連事業:	10/25(日) ～11/29(日) [31日間]	2,432	広告写真のパイオニア・杵島隆[1920-2011]が戦後の米子を活写した作品から、広告写真の試作や懸賞入選作、代表作であるヌードの連作、後半生のライフワークとなった「蘭」の大作、写真原稿による屏風作品を紹介。会期中一部展示替を行い、前期54点、後期53点(通期で70点)を展示。 会 場:第2展示室 観覧料:一般330(270)円 *大学生以下の方、70歳以上の方、障がいのある方(付添の方1名含む)及び米子市美術館後援会会員は無料 *()内は15名以上の団体、Feel友の会、米子市歴史館友の会会員の方、鳥取県ミュージアム・ネットワーク加盟館のチケット・年間パスポートなどをご持参の方、日本海クラブうさみみ、山陰中央新報さんさんクラブ会員の方の料金 *「文化の日」「関西文化の日」無料開放日 11/3、11/14、11/15の3日間 (期間中入場者数:1,018人)
ギャラリートーク(学芸員による展示解説)	10/31(土)	(51)	解説:赤井あずみ氏(鳥取県立博物館主任学芸員)、小川統括学芸員
若手作家支援展 マツダケン展 みせられるもの 主催:米子市、米子市教育委員会、 (一財)米子市文化財団 米子市美術館 助成:ごうぎん鳥取文化振興財団 関連事業:	R3.1/24(日) ～2/21(日) [25日間]		水彩とペンで「動物と植物の共生」をテーマに制作する米子市出身の画家・イラストレーターのマツダケン[1990年生まれ]の作品84点を展示。 会 場:第2展示室 観覧料:無料
【開催中止】 アーティストトーク(作家による展示解説)	1/30(土)	-	新型コロナウイルス感染症拡大状況に鑑み開催中止

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	備考
教育普及事業			
ミュージアムスクール	全3回		
第1回 ワークショップ「はじめてのリトグラフ」	8/2(日)	10(※)	講師:生田眞氏(版画家) 会場:米子市児童文化センター 第1クラブ室 (特別企画展関連事業)
第2回 アートな散歩 【新規】フレイル予防事業	10/11(日)	14(※)	解説:喜多村主幹 会場:米子市文化ホール～新加茂川沿い
第3回 美術上映会 「ブルシャンプルー 世界を巡った謎の青」	R3.2/28(日)		会場:第3展示室
出前講座	全4回		
文化講演会「辻吾堂の陶彫の魅力」	7/4(土)	75(※)	依頼元:伯耆町文化振興会 解説:青戸副館長 会場:農村環境改善センター
【開催中止】 レクチャー「米子市美術館の収蔵品や取り組みについて」	7/26(日)	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止 依頼元:米子地区書道連盟
辻吾堂 作《拓士の像》保存・維持プロジェクト	10/6(火)	5(※)	依頼元/会場:伯耆町立二部小学校 解説:青戸副館長
辻吾堂 作《拓士の像》保存・維持プロジェクト 第2弾	11/5(木)	5(※)	依頼元/会場:伯耆町立二部小学校 解説:青戸副館長
【開催中止】 米子市文化財団・米子工業高等専門学校連携事業	-	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止
米子市文化財団連携事業 米子市文化財団フェスティバル (米子城三の丸フェスタ内で開催)	R3.3/27(土)		米子市文化財団の9施設が集まり、1日限定の昔遊び、工作、 弓矢体験などのワークショップを実施。 会場:米子城跡三の丸広場
博物館実習受入	随 時		- 今年度希望なし
インターンシップ受入			- 1人受入(島根大学1人)
モニター制度	通 年		- 展覧会観覧後、モニターレポートを提出 (第7期2年目・1人登録)
サポーター制度	通 年		- 展覧会広報補助、展覧会関連事業補助等 11回活動(第7期2年目・9人登録)
アンケート	通 年		- 来場者に受付配布し、全主催事業で実施
ホームページによる情報提供	通 年		- 展覧会情報、貸館展示情報、展示室空き状況、 チケット取扱等随時更新
【新規】SNSによる情報発信	10月運用開始 随 時		- Twitter上で展覧会関連情報・イベント関連情報やトピックをリアルタイムで発信
資料収集事業			
郷土関係作家、次年度以降事業資料収集	通 年		- 収蔵作家関係、地元作家、若手作家関係調査 次年度企画展等実施に向けた調査等
収蔵作品・資料データベース化	通 年		- 収蔵品管理システム入力
収蔵図書データベース化	通 年		- 収蔵品管理システム入力
収蔵品の修理・修復	随 時		米子市所蔵及び寄託刀剣手入
			岩宮武二写真作品5点ブックマット装
			南孝写真作品3点ブックマット装
			元谷督太郎写真作品1点ブックマット装

事業名	開催・実施期間	入場者・参加者数(人)	備考
収蔵品の貸出等	随時	-	「異才 辻晋堂の陶彫」巡回会場(愛知県陶芸美術館)へ辻晋堂《犬》ほか計4点貸出 「異才 辻晋堂の陶彫」巡回会場(美術館「えき」KYOTO)へ辻晋堂《犬》ほか計3点貸出 生誕100年記念「杵島隆:不滅のパイオニア精神」鳥取会場(鳥取県立博物館)へ杵島隆《女》ほかエタン派所属作家作品計50点貸出 「郷土のたたらと刀剣の歴史」(米子市立山陰歴史館)へ市所蔵の保管作品《太刀 菊水紋伯耆国住人正孝》1点貸出 「古伯耆物の系譜」(鳥取県文化財課・会場・日南町美術館)へ寄託作品《太刀 銘 安綱》ほか計3点貸出 「伯耆書院展 一皆生温泉ものがたり」(3/5-3/9館内展示)へ秋山庄太郎《司葉子》ほか計2点貸出予定 NHK日曜美術館「マグマを宿した彫刻家・辻晋堂」制作・放映のための撮影(辻晋堂《オマンマの塔》ほか計6点) 論文制作のための撮影(辻晋堂《犬》) 画像貸出5件(10点)
収蔵品状況			洋画193点、日本画89点、素描294点、彫刻31点、書10点、版画313点、写真838点、工芸1点、資料70点 合計1,839点
その他事業			
展覧会図録等の売捌	通年	-	既刊展覧会図録や所蔵品目録などの販売
ミュージアムスタンプラリー	通年	-	達成者に記念品贈呈
開館記念日イベント	6/16(火) 6/18(木)	-	臨時企画コレクション展の来場者に館蔵品ポストカードをプレゼント
【新規】井上幸夫・英子コレクション展示替等	随時	-	アジア博物館に寄託されているアール・ヌーヴォー期のガラス工芸作品について定期点検を実施
主催事業入場者数合計(人)		9,718	美術館外で実施したもの(※)及びギャラリートークなど入場者が重複しているもの()は除く
(前年同月実績)		73,681	

②貸館事業 (令和2年12月末現在)

会期	展覧会名	展示室	入場者数(人)		備考
			小計	合計	
4/3~4/13	第62回新協展	1~5	-	1,029	
9/4~9/8	第51回美術集団ゼム作品展	1	515	1,067	米子市秋の文化祭参加事業
	第35回米子写真倶楽部作品展	3	539		米子市秋の文化祭参加事業
	第61回チャーチル会米子作品展	4	751		米子市秋の文化祭参加事業
9/11~9/15	第24回ビスターレ絵画作品展	1	609	1,021	米子市秋の文化祭参加事業
	日本風景写真協会鳥取支部写真展 四季彩々	3	505		芸術文化活動応援事業
	鳥取県書写書道教育研究会生徒条幅展	4	508		米子市秋の文化祭参加事業
	第43回フォト・きゃらぼく写真展	5	361		米子市秋の文化祭参加事業
9/18~9/22	第40回フォトクラブピノキオ写真展	1	518	696	米子市秋の文化祭参加事業
	第19回鳥取県西部地区アンデパンダン絵画展	3	541		米子市秋の文化祭参加事業
9/25~9/29	第22回米子透明水彩の会作品展	1	960	1,167	米子市秋の文化祭参加事業
	第51回写真集団ゼロ作品展	3	691		米子市秋の文化祭参加事業
10/16~10/20	第2回仁愛書院展	1	1,219	2,435	米子市秋の文化祭参加事業
	イマージュガラス工芸教室第32回「彩りの時間に」	2	1,512		米子市秋の文化祭参加事業
	第41回龍心会書道展	3	853		米子市秋の文化祭参加事業
	第13回鳳水書院展 没後190年良寛さんの詩と歌	4	1,007		芸術文化活動応援事業
10/23~10/27	第12回米子陶友会展	1	647	1,673	米子市秋の文化祭参加事業
	2020 山陰新協米子展	3	676		米子市秋の文化祭参加事業
	第12回たまいつかさどアトリエKuの子どもたちソウゾウのちから展	4	1,277		米子市秋の文化祭参加事業
10/30~11/3	第39回麗山書院展	1	754	1,443	米子市秋の文化祭参加事業
	第48回米子墨彩会水墨画展	3	597		米子市秋の文化祭参加事業
	第25回米子市写真家協会展/ 杵島隆 生誕100年記念特別企画展	4	1,038		米子市秋の文化祭参加事業
11/6~11/10	第20回社団法人創元会鳥取支部洋画展	1	547	1,153	米子市秋の文化祭参加事業
	サークル”U”写真展	3	472		米子市秋の文化祭参加事業
	Mrs.Potato 第14回パッチワークキルト展	4	848		米子市秋の文化祭参加事業
11/13~11/17	第34回米子工芸会展	1	932	2,601	米子市秋の文化祭参加事業
	第60回中美展	3・4	2,197		米子市秋の文化祭参加事業
	第56回米子かこう会作品展	5	415		米子市秋の文化祭参加事業
11/20~11/24	第53回麓人展	1	655	1,415	米子市秋の文化祭参加事業
	第37回米子地区書道連盟展	3・4	1,219		米子市秋の文化祭参加事業
11/27~12/1	令和2年度シニア作品展	4	-	229	
12/6~12/20	令和2年度 鳥取県障がい者芸術・文化作品展 あいサポート・アートとっとり展	1~4	-	852	
12/26~(~1/11)	第18回鳥取県ジュニア美術展覧会(ジュニア県展)	3・4	-	945	
貸館事業入場者数合計			利用件数 33件	17,726	利用料収入 1,568,883円
(前年同月実績)			36件	19,000	1,394,005円

令和3年度 米子市美術館 事業計画書（案）

1 基本方針

- (1) 市民に親しまれる美術館をめざし、地域文化の創造に寄与する。
- (2) 市民の文化に対する知識及び教養の向上に資するよう努める。
- (3) 広く市民に美術作品等の発表の場を提供し、文化交流の発展に努め、美術館の利用促進を図る。
- (4) 様々な自主事業を展開し、地域社会の文化の核としての機能を充実させることにより市民と共存する美術館をめざす。
- (5) 市民ニーズに対応するための多様な情報を提供・発信する。
- (6) 長年の管理運営実績で培った適切な方法により、美術館を維持管理する。

2 重点施策

(1) 芸術文化の鑑賞機会の提供

特別企画展〈1本〉、特別共催展〈1本〉、共催展〈1本〉、郷土作家支援展〈1本〉、コレクション展〈2本〉を企画・開催し、芸術性の高い多彩な美術作品を紹介し、美術愛好者の拡大に努める。

(2) 美術資料の収集・保管・調査研究

米子市美術館条例に則り、美術資料の収集・保管を行い、良好な状態で次世代に継承する。郷土作家の掘り起こしを中心に調査研究を継続し、米子を中心とした美術の発信地の役割を果たす。また新規に年報を作成し、展覧会の実施記録等を冊子体で発行し記録化する。

(3) 収蔵作品・資料データベース化

収蔵作品をはじめ、未整理の作家関連資料やスケッチ等をデジタルコンテンツ化し、収蔵品管理システムによるデータベース化をより一層図る。

(4) 収蔵図書資料のデータベース化

図書管理システムにより、当館で収蔵している画集や美術展カタログ等新規追加分を含め図書資料のデータベース化を継続して行う。

(5) 生涯学習活動とコミュニティ活動の支援

美術講演会やワークショップ等の教育普及活動を行い、幅広い市民を対象に積極的な参加型の生涯学習の場を提供する。

(6) 市民の発表の場の提供

市展・県展・米子市秋の文化祭の運営に参画・協力し、作品の発表と鑑賞の機会を設け市民の美術振興に寄与し、また利用しやすいサービスを提供する。

3 主要事業

事業名	目的・内容・ 入場料・入場者数(見込)	実施期間	備考
鑑賞事業（実施事業）			
特別企画展 日本画家 木下翠雨展 (仮称)	宮内省から作品買い上げをされ、春日村村長（現 米子市春日地区）も務めた日本画家木下翠雨 [1868-1946] が没後 75 年を迎えるのにあたり、初の回顧展を開催する。 入場有料、祝日を除き水曜休館 入場者見込数 2,000 人	7月16日（金） ～8月22日（日） [33日間]	第1・2展示室
管理運営等事業			
① 展覧会事業			
特別共催展 フォーエバー現代美術館 コレクション 草間彌生展	フォーエバー現代美術館が所蔵する豊富なコレクションから、2016年に文化勲章を受章した前衛芸術家草間彌生 [1929～] の幻想的で豊かな色彩の独特な世界を紹介する。現在の草間を象徴するモチーフが生まれた 1980～1990 年代の作品群を中心に絵画、版画など約 100 点を展示する。 入場有料、会期中無休 入場者見込数 15,000 人	4月24日（土）～ 5月30日（日） [37日間]	第1～4展示室 新日本海新聞社との共催事業 ※令和2年度、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止した展覧会。
共催展 共に生きるアート展 KANSEI 8	米子市内の障がい者施設に入通所されている障がいのある方の作品を展示する。 入場無料、水曜休館 入場者見込数 500 人	9月27日（月）～ 10月4日（月） [7日間]	第4展示室 米子市との共催事業 (美術館は展示等担当)
郷土（若手）作家 支援展 朝倉弘平 庭先のタイガー（仮称）	郷土ゆかりの新進気鋭の作家を紹介し、その育成を図る。第6回目の今回は、自然との交感にテーマに制作する画家・朝倉弘平 [1983-/大山町在住]の近作をはじめ「とっとりNOW」表紙画や「大山トリップカード」原画など約 100 点を展示する。 入場無料、祝日を除き水曜休館 入場者見込数 3,000 人	令和4年 2月11日（金・祝） ～3月6日（日） [22日間]	第4展示室 (公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団助成金申請中)
第60回記念 米子市美術展覧会 (市展)	広く市民から美術作品を募り、発表と鑑賞の機会を設けることにより美術の振興に寄与する。第60回記念展。 入場無料、会期中無休 入場者見込数 2,500 人	6月11日（金） ～6月19日（土） [9日間]	※令和2年度、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止し延期開催。

事業名	目的・内容・ 入場料・入場者数(見込)	実施期間	備考
第65回 鳥取県美術展覧会 (県展)	広く県民から美術作品を募り、優れた作品を展示することによって、創作活動の振興を図るとともに、鑑賞の機会を提供し、美術、文化の振興に寄与する。 入場無料、会期中無休 入場者見込数 3,000人	10月9日(土) ～18日(月) [10日間]	鳥取県との共催事業
コレクション展	コレクション展は美術館活動の基本であり、広く市民に当館の活動及び収集方針に沿った展示を行い、市民の美術文化の向上に資する。 入場有料、祝日を除き水曜休館 入場者見込数 1,500人	I期：[25日間] 9月5日(日)～ 10月3日(日) II期：[26日間] 10月31日(日)～ 11月28日(日)	第2展示室 ※事業名変更
② 教育普及事業			
ミュージアム スクール	学芸員レクチャー(軸の扱い方)、ワークショップ、アートな散歩(まちなか彫刻・芸術等探検ウォーク)、上映会などを年間全4回程度実施	1) 学芸員レクチャー 特別企画展会期中 2) ワークショップ 開催時期調整中 3) アートな散歩 10月17日(日) 4) 上映会 令和4年3月27日(日)	
美術講演会	美術界の第一線で活躍されている方に講演してもらい、広く美術の知識を深める機会を提供する。	特別企画展 会期中	会場等未定 (特別企画展に含む) ※新型コロナウイルス 感染予防に配慮して 実施方法を検討。
ギャラリートーク (展示解説)、 鑑賞会	コレクション展及び特別展の展示解説を行い、展示作品の理解を深める機会を提供する。また未就学児と親のための鑑賞会、認知症のかたと家族・パートナーのための鑑賞会など対象を絞り、あらゆる方の鑑賞の場を提供する。	コレクション展・ 特別企画展・ 郷土作家支援展 会期中実施予定	(各展覧会に含む) ※事業名・内容変更 ※新型コロナウイルス 感染予防に配慮して 実施方法を検討。
財団・高専連携事業	米子高専と米子市文化財団との連携事業の一環。ワークショップを中心に行う。	夏休み中で調整	
財団施設連携事業	米子市と協力して、財団の管理・受託する施設が連携して事業を実施する。	調整中	
博物館実習等の受入	大学・大学院生の学芸員資格取得のための実習の受入、市内中学校・高等学校等の職場体験の受入を行う。	随時	

事業名	目的・内容・ 入場料・入場者数(見込)	実施期間	備考
各種団体等との 連携事業	鳥取県、鳥取県ミュージアム・ネットワーク、他の美術・博物館などの各種団体等と連携を取りながら芸術美術の振興に努める。本年度は日南町美術館において、木下翠雨展出品作品の一部を当館開催後「日本画家・木下翠雨と同時代の鳥取県の日本画家たち(仮称)」として企画開催予定。	9月中旬 ～10月中旬予定	鳥取県ミュージアム・ネットワーク 助成事業
美術館サポーター	ボランティア組織作り及び研修等の指導を通し活動基盤をすることにより、市民が主体的に美術館活動に関わる様々な機会を設ける。	通 年	本年度は 第8期1年目
出前講座	市内小・中・高等学校、公民館及び市内団体に向け、学芸員レクチャーや美術上映会、野外彫刻探検等を行う。	通 年	
アンケート	自主事業に対し随時実施する。	通 年	
ホームページによる 情報提供	美術館の基本情報とともに最新情報、過去の実績など広く周知するために随時更新し、米子市美術館ホームページの充実を図る。	通 年	
【新規】 SNSによる情報発信	展覧会やイベントの関連情報トピックをリアルタイムで発信する。	通 年	
【新規】 レファレンスサービス	郷土ゆかりの作家、美術・芸術家、展覧会、美術・博物館情報など市民からのあらゆる問い合わせに真摯に対応し情報提供をする。	通 年	
【新規】 フレイル予防等 推進事業	フレイル予防等を考慮し、おしゃべり鑑賞会(認知症の方と家族等のための鑑賞会)や、アートな散歩(まちなか彫刻・芸術等探検ウォーク)などと関連して実施する。	随 時	
③ 資料収集事業			
情報資料収集・調査	郷土関係作家の調査及び次年度以降の展覧会の調査・研究を行う。	通 年	
収蔵品の収集・保管	基本的な収集方針に基づき、作品・資料等の収集を行い収蔵品の充実を図り、保管にあたる。また当館の重要な収蔵品のうち、特に緊急な修復を必要とする作品について計画的に調査点検し担当課と協議の上、実施する。	通 年	

事業名	目的・内容・ 入場料・入場者数(見込)	実施期間	備考
収蔵作品・資料の データベース化	収蔵作品をはじめ、未整理の作家関連資料やスケッチ等をデジタルコンテンツ化し、収蔵品管理システムによりデータベース化する。	通 年	
収蔵図書の データベース化	収蔵画集や美術展図録等新規追加分を含めデータベース化する。	通 年	
④ 貸館事業			
貸 館 事 業	個人・団体への展示室貸出を行い、芸術文化活動の場を提供する。	通 年	
⑤ その他事業			
図録等売捌	既刊展覧会図録や収蔵品目録、収蔵作品等の絵はがきを販売する。	通 年	
【新規】 美術館オリジナル グッズの作製	親しまれ愛される美術館を目指し、収蔵品のオリジナルグッズを作製する。本年度は作品選定と著作権者との交渉などの調査年度とする。	随 時	
【新規】 年報の発行	様々な事業展開をしてきた実績を記録としてまとめた年報を2年に1回発行する。当年度は2019-2020年度の実績をまとめ発行する。	令和3年9月 発行予定	
【新規】 戸田海笛 《喜怒哀楽の図》 ブロンズレリーフの 点検・清掃	2016年8月に米子市美術館玄関横に設置された戸田海笛《喜怒哀楽の図》ブロンズレリーフについて、専門家による点検と、野外ブロンズ作品の特性と環境を考慮した清掃を行う。	実施時期調整中	専門家による 点検・清掃 5年に1回程度
開館記念日イベント	開館記念日に実施する。	6月17日(木)	市展会期中 ※新型コロナウイルス 感染予防に配慮して 実施内容を検討。
井上幸夫・英子 コレクション 展示替等	アジア博物館に寄託・常設展示されているアール・ヌーヴォー期のガラス工芸作品について展示替と点検を行う。	展示替年1回 点検年数回程度	

